

株式会社 松屋 2023年6月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	36.6	14.5
② 銀座店	38.3	21.6
③ 浅草店	17.3	3.8

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
銀座本店	31.0	42.7	37.6	36.4	25.5	29.9	44.1	46.3	29.8	41.0	39.4	36.6
松屋銀座	33.6	46.1	36.1	36.7	26.1	31.9	47.8	48.4	31.7	44.8	42.7	38.3
松屋浅草	3.1	13.9	57.0	32.7	19.8	7.8	3.2	17.7	8.6	-10.2	-0.6	17.3

3. 店舗別商況

銀座店	6月の銀座店の売上高は、前年に対して約4割増に迫る勢いを示しました(コロナ前となる2019年6月対比でも、約27%増)。化粧品は前年比約63%増、ラグジュアリーブランドは同約60%増(2019年6月比約93%増)、宝飾も同42%増(2019年6月比約136%増)になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが、富裕層を中心とした国内のお客様を軸に好調に推移いたしました。また、免税売上については、主に台湾、韓国、香港、タイ等の東南アジアの国々、欧米からのお客様の急増に加え、徐々に中国からのお客様も増加しつつあります。なお、月末からクリアランスセールがスタートしていますが(前年比約7%増で推移)、国内のお客様の堅調なプロパー消費動向と並行して、為替も大きく円安に振れる中、インバウンドの売上が力強く全館を牽引しています(免税売上が銀座店全体に占めるシェアは、約33%超。コロナ前は平均約25%の水準)。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-25.2	-25.6
婦人服・洋品	6.1	6.9
子供服・洋品	33.2	33.2
呉服寝具他	-22.3	-23.7
衣料品計	-2.2	-2.1
身廻り品	73.2	73.1
雑貨	35.6	34.5
家具	26.1	23.9
家電	-94.7	-94.7
家庭用品	-15.2	-15.4
家庭用品計	-3.6	-5.0
食料品	11.3	13.4
食堂・喫茶	56.4	57.4
サービス、その他	69.9	71.2
合計	36.6	38.3

※「2023年7月上報告」は、8/1(火)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部 コーポレートコミュニケーション課

TEL(03)3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555